

# 少年センターだより

「斜めの関係」に感謝して

必佐小学校

校長 野瀬 薫

昨年九月より、毎週月・水・金曜日に、各集落の区長様をはじめ民生委員様や少年補導委員様など、地域の皆様が校門近くで「見守りあいさつ運動」を展開してくださっています。一人一人の子どもの顔をみて「おはよう」と声をかけていただき、「以前に比べるとあいさつが返ってくるようになったね」という言葉もいただけるようになりました。

地域の皆様の温かい見守りの中で、「がんばって歩いて来たね」「しんどくても、よくがんばって学校に来たね」などのメッセージを「おはよう」の中に込めて伝えていただいています。

また、PTAの皆様の中には「今日は、仕事のお休みをいただいたので、朝の登校の様子を見に来ました」と来校くださる方、「授業中の様子をそっと見せていただき

ます」と廊下から子どもたちの様子を温かく見守ってくださる方などいろいろと

くださり、子どもたちの様子や学校の様子を知ろうと努めてくださっています。

学習中の様子や登下校中の様子についても、必ずしも望ましい姿ばかりを見ていただくという訳には参りませんが、同じ方向を向いて共に考えていただいていることに感謝しています。

言うまでもないことですが、子どもたちの教育は学校だけでは成り立ちません。親子関係などの「縦の関係」、友達同士の「横の関係」、そして、地域の皆様の「斜めの関係」が必要です。これら皆様の「斜めの関係」に期待と感謝をしつつ、課題を共有し同じ方向を向いて取り組んでいければと存じます。今後も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



## 滋賀県子ども・若者育成支援強調月間



滋賀県では、11月1日～30日までの間を、「滋賀県子ども・若者育成支援強調月間」と定め、「たくましく伸びよう 伸ばそう 湖国の子」を月間統一スローガンに、子ども・若者の社会的自立支援の促進や有害環境の浄化活動の啓発活動が行われています。

日野町少年センターでは、11月2日（金）にフレンドマート日野店において、日野町少年補導委員会、東近江警察署、日野町青少年育成町民会議が協力し、重点取組事項の一つでもある青少年を犯罪や非行等から守るための取組の推進として、啓発グッズを配りながら声をかけ、万引き防止と青少年の健全育成のための啓発を行いました。

また、日野町少年補導委員会では、主任児童委員、保護司会、更生保護女性会の皆さんと一緒に青少年の健全育成を願って日野中学校校門前で登校する中学生に「朝のあいさつ」を毎週火曜日に行っています。朝のあいさつ運動も子ども達の間で定着し、子ども達からあいさつしてくれる事が多くなりました。

「おはようございます」の一言で気持ちのいい一日を始めることができます。これを契機にあいさつの輪がもっと広がってほしいと願っています。



### 子育て小窓

私は臨床心理士になって間もないころ、「授業をエスケープし屋上でタバコを吸う子どもたちに何と声をかけたらよいのでしょうか?」と半ば嘆きにも近い質問を先輩臨床心理士に尋ねたことがありました。その先輩には、「“夜眠れる?”とか、“ご飯を食べてる?”とか普通の生活のことを気にかけて声をかけてあげるといいよ」と教えられました。それ以来この言葉を頼りにしてきましたが、不思議と嫌がられることは無かったように思います。むしろ問題行動や反抗の強いお子さんほど、「衣食住や健康に関する配慮」「認めたり励ましたりといった情緒的で暖かみのある配慮」を強く求めていると感じるようになりました。周囲の友達と比べて自分の家庭に当たり前にあるべきものが無いとき、子どもたちは心を乱します。それでも、気にかけてくれる大人がいるということが子どもたちを守り、社会の一員としての成長をサポートすることになるのではないかと思います。

日野町子育て・教育相談センター S

### 活動予定

- 11月13日（火）南比都佐幼稚園防犯教室（ペープサート啓発）
- 12月10日（月）ペープサート練習
- 12月13日（木）有害図書調査
- 18日（火）桜谷幼稚園なかよし教室（ペープサート啓発）
- 27日（木）有害図書調査
- 29日（土）年末特別パトロール
- 30日（日）

毎週金曜日

街頭補導

毎週水・金曜日 学習支援IPPO（一歩）センター職員随時パトロール

# 薬物乱用は

氏郷まつり“楽市楽座”2018

# 『ダメ。ゼッタイ。』

日野町少年補導委員会では、10月27日(土)「氏郷まつり“楽市楽座”2018」において、薬物乱用防止のための啓発と会場内パトロールを行いました。

当日会場ではゲームを楽しみながら危険な薬物を学んでもらおうと、薬物乱用防止クイズやシューティングゲームを行い、小さい子どもさんから、高齢の方まで多くの皆さんに参加していただきました。参加者からは「一度だけでもダメだということがよくわかった」「薬物の種類が多いのにびっくりした」等の声も聞かれました。

また、少年補導委員が手作りする押し花しおりの啓発グッズやバルーンを多くの人に配布し、薬物乱用防止を呼びかけました。ゲームや配布物を通して、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」の気持ちを持っていただけたのではないかと思います。

青少年の中には、悪の誘いによって夜遊びをしたり、風俗営業などに従事し、その時に知り合った人などから薬物を勧められ、興味本位で手を出し、やめられなくなったというケースが多くあります。そのような事がないよう少年補導委員会の活動が、薬物に手を染めようとする人を未然に防ぐ事となるよう願っています。



## 少年補導功労者表彰を受賞

10月6日(土)あかね文化ホールにおいて開催された「なくそう犯罪滋賀安全なまちづくり県民大会」において、日野町少年補導委員の道津豊吉さんが少年補導功労者として滋賀県警察本部長および滋賀県少年補導委員会連絡協議会会長から表彰されました。



受賞された道津豊吉さん

これは、長年にわたり積極的な地域活動を推進され、少年の非行防止と健全育成に尽力された功績が認められての表彰でした。

道津さんは、「この賞を励みに、今後も少年補導活動をがんばり、青少年の育成を見守っていきたいと思います」と語っておられました。

## つぶやき



スマホやSNSなどの通信手段がどんどん進化している世の中で、便利さは確かに向上したが、この流れは果たして人と人との間を充分結びつけられているのだろうか？

顔が見えない情報手段で、様々な人と「つながりたい！」という気持ちは、逆に「どんどん孤独感が深まる」現実になって来ているようにも思える。

スマホやSNSだけに頼ることなく、本当の自分をもっと気軽に話して欲しい。そのことできっと更にいい世界、いい関係が生まれると信じている。

日野町少年補導(委)員 安田 均

## 少年が「受け子」や「出し子」として

## 振り込め詐欺に加担するケースが増えています。

最近、中高生を含む少年が、インターネットの掲示板等で「短時間高収入！」などという誘いに乗り、詐欺行為に加担してしまうケースが増えています。また、先輩や知り合いなどの誘いに安易に応じ、振り込め詐欺に加担するケースも多くなっています。子ども達に対するこのような誘いに気をつけて下さい。

### 受け子とは？

詐欺グループの中で、被害者と接触して現金を受け取ることで。

### 出し子とは？

詐欺グループの中で、ATMから現金を引き出すことです。

短時間で高収入のバイトがあるよ。

書類を受け取るだけだよ。



高額アルバイト募集中！

## 安易に誘いに応じてはいけません！

## ひとりで悩まないでまずは相談を！

少年センターでは、少年に関する悩みや心配ごとの相談を行っています。本人だけでなく、家族の方の相談も受けています。お気軽にお越しください。秘密は厳守します。

○電話相談 ○面接相談 ○相談時間：月～金 9:00～16:30

日野町少年センター (日野町勤労福祉会館 2階)

電話 0748-53-1325

E-mail [hino.t-syonen.c@rmc.ne.jp](mailto:hino.t-syonen.c@rmc.ne.jp)